兵　庫　労　働　局　発　表
令和２年１１月２０日

報道関係者　各位

［照 会 先］
兵庫労働局労働基準部
安 全 課
課　　長　　谷本　俊江
安全係長　　野竿　圭司
TEL　（078）367-9152
FAX　（078）367-9166

１２月１日（火）に近畿２府４県の労働局長が建設工事現場の一斉安全パトロールを行います

年末年始は建設工事現場内での作業が輻輳することによる労働災害発生が懸念されることから、兵庫労働局では、近畿の各労働局と連携し、一斉に現場指導を実施し、労働災害の防止を図ることとしています。

これらの取組の一環として、兵庫労働局（局長 荒木（あらき）　祥一（しょういち））をはじめとする近畿２府４県の各労働局では、**１２月１日（火）**に、建設工事現場の一斉安全パトロールを実施します。

また、建設業における労働災害防止を図るため、兵庫県下の各労働基準監督署においても、建設工事現場の一斉安全パトロールを実施するとともに、労働災害の多発が懸念される 12 月の時期に一斉に監督指導を実施することとしております。

○兵庫労働局では下記建設工事現場の安全パトロールを実施します。

実施日：12 月 1 日（火）13 時 30 分～16 時 00 分頃（多少の雨天決行）
現　場：（仮称）神戸新港文化施設棟新築工事
（神戸市中央区新港町 112 番 2　）
元　請：大成建設株式会社　関西支店

概　要：兵庫労働局と神戸東労働基準監督署が、建設業労働災害防止協会兵庫県支部を伴って特に墜落災害を重点に工事現場のパトロールを行うとともに、兵庫労働局長が、事業者等に対し、年末年始の労働災害防止対策の強化を要請するものです。

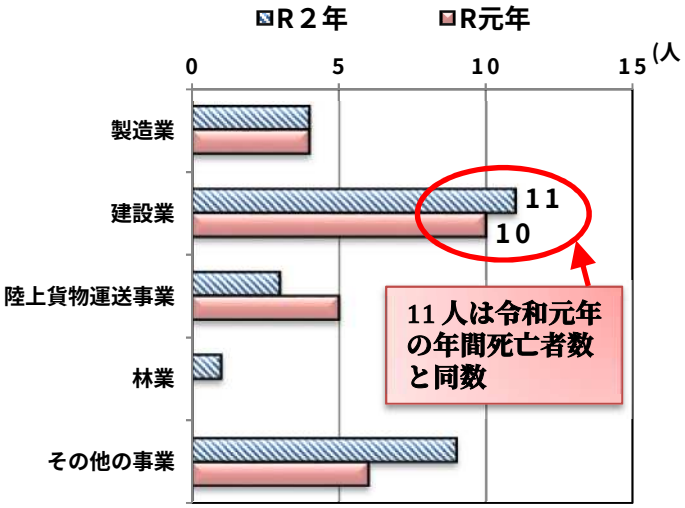
○パトロール現場への取材（お願い）
パトロール現場への当日の取材については、「入場許可」、「ヘルメット」等を準備する都合上、あらかじめ人数等を把握する必要がありますので、必ず兵庫労働局労働基準部安全課 TEL 078-367-9152（担当：野竿、小川）あて、11 月 27 日（金）までにご連絡ください。

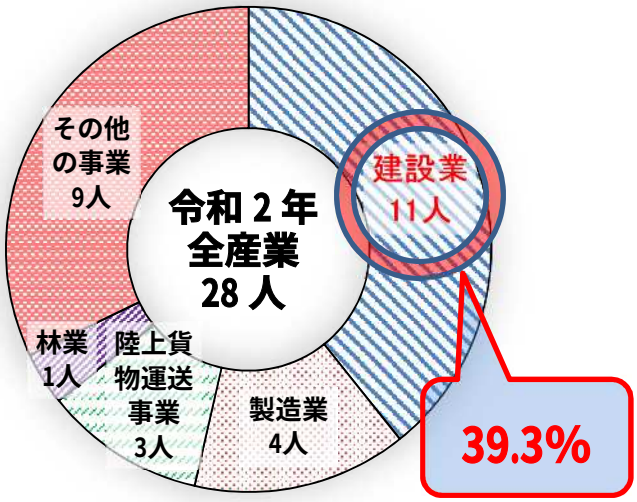
（参考添付資料）●建設業年末安全パトロールの実施について（詳細）　●工事概要　●現場案内図
●令和２年 労働災害発生状況（建設業）

【参考】令和２年死亡労働災害発生状況（令和２年１月から１０月３０日まで）

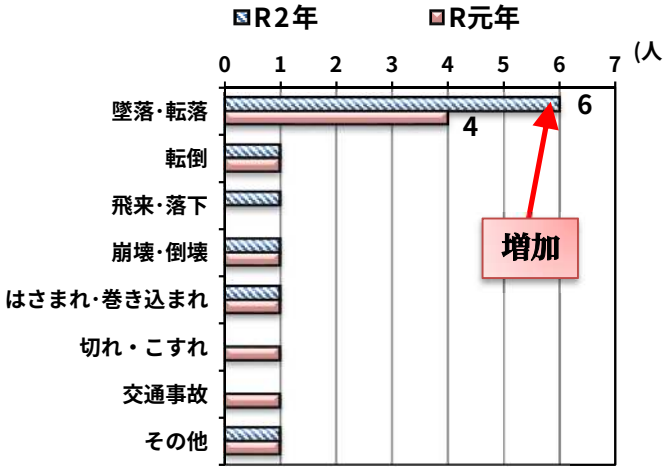
出典：死亡災害速報

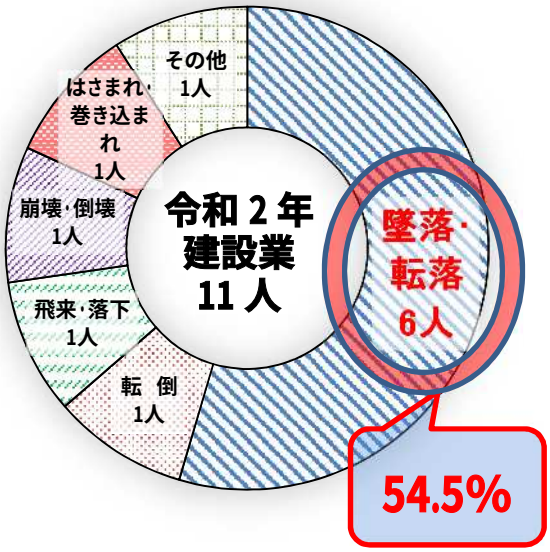
◆業種別発生状況



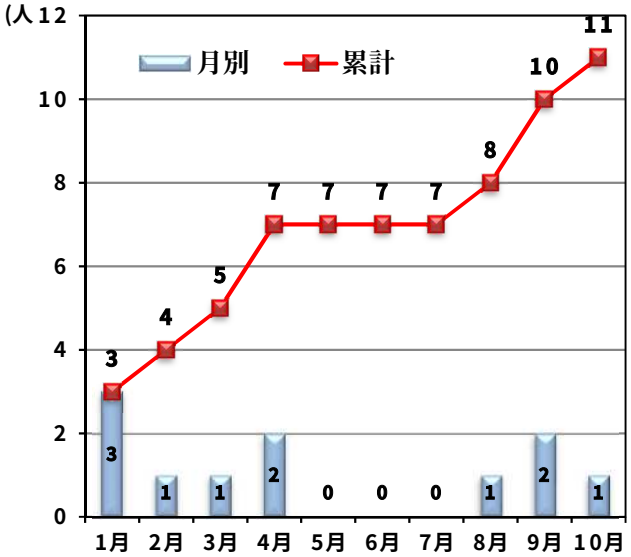


◆事故の型別発生状況（建設業）

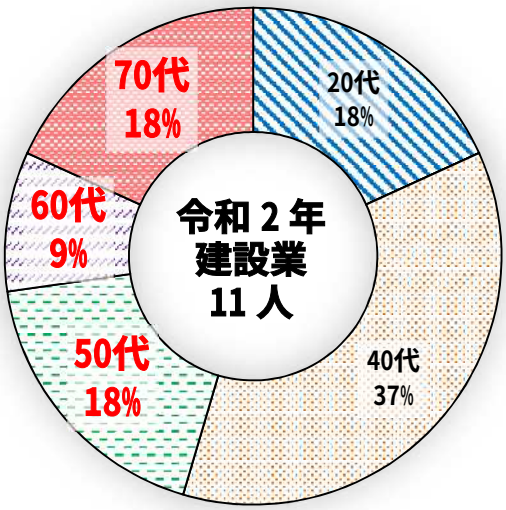




◆月別発生状況（建設業）



◆年齢別発生状況（建設業）



建設業年末安全パトロールの実施について（詳細）

― 年末年始を無災害で迎えるため労働災害防止対策の取組を要請 ―

（兵庫労働局長による建設工事現場パトロール）

１　実施日等　：令和２年１２月１日（火曜日）１３時３０分～１６時００分（雨天決行）

２　集合場所　：工事事務所が入居する建隆ビルⅡ（別添、現場案内図）４階の貸会議室に直接集合（集合時間１３時３０分（厳守））

３　パトロール対象現場（事業場）

工事名称　：（仮称）神戸新港文化施設棟新築工事
元方事業者：大成建設株式会社　関西支店
現場所在地：神戸市中央区新港町１１２番２　（別添、現場案内図）
[工事事務所]：神戸市中央区海岸通６番地　建隆ビルⅡ６０５号室
発注者　　：合同会社 AQUART 神戸

４　パトロール実施者

兵庫労働局	局長、安全課長、安全専門官、安全係長
神戸東労働基準監督署	署長、安全衛生課長
建設業労働災害防止協会兵庫県支部	支部長、専務理事、安全管理士
同　神戸東分会	安全指導者

５　当日のタイムスケジュール予定

１３：３０～１４：０５　工事概要等説明（貸会議室）
１４：１５～１５：１５　局長要請等（全作業者対象）、その後現場巡視
※報道関係者からの取材
取材の終了をお願いします。
１５：３０～１６：００　講評など（指導事項など）

６　服装関係：現場内ではヘルメット、安全靴を着用してください。

ヘルメットの貸与を希望する場合は、１１月２７日（金曜日）までに、兵庫労働局安全課までご連絡ください。（TEL 078－367－9152　担当：野竿、小川）
なお、安全靴がない場合は、動きやすいしっかりした靴底のものを着用してください。

７　局長挨拶（要請等）１４時１５分頃開始

場所：建設現場内の朝礼会場（屋外）

８　駐車場等　：公共交通機関をご利用ください。（現場内に駐車場所が確保できません。）

９　その他　：新型コロナウイルス感染防止の観点から、取材にお越しの方はマスク等をご着用ください。また、発熱等の症状のある方は参加を控えていただきますようお願いいたします。
現場内の撮影禁止場所については、当日のパトロール前にご説明させていただきます。

（仮称）神戸新港文化施設棟新築工事

完成予定図

工事概要

工事名称	（仮称）神戸新港文化施設棟新築工事
施工場所	神戸市中央区新港町112番2
発注者	合同会社ＡＱＵＡＲＴ神戸
設計	大成建設株式会社一級建築士事務所
施工	大成建設株式会社関西支店
工期	令和2年2月5日～令和3年5月31日
主用途	水族館
工事種別	新築
主体構造	ＲＣ造
階数	地下1階　地上4階　塔屋1階
敷地面積	約5,328㎡
建築面積	約2,671㎡
延床面積	約7,307㎡
最高高さ	22.9m

（仮称）神戸新港文化施設棟新築工事

〔現 場 案 内 図〕

大成建設株式会社関西支店

施工場所　：神戸市中央区新港町 112 番 2

工事事務所：神戸市中央区海岸通 6 番地　建隆ビル II 605 号室

TEL　078-599-6627

★集合場所：神戸市中央区海岸通 6 番地　建隆ビル II　4 階貸会議室

※マスコミ関係者は上記の建隆ビル II 4 階貸会議室に集合してください。

□ 電車で来られる方

ＪＲ 三ノ宮駅、阪神・阪急 神戸三宮駅下車　南西へ徒歩約 15 分（約 1.2 km）

ＪＲ 元町駅、阪神 元町駅下車　南東へ徒歩約 9 分（約 700　）

□ 車で来られる方

駐車スペースがありませんので、公共交通機関をご利用ください。

集 合 場 所

神戸市中央区海岸通６番地

建隆ビル II　４階貸会議室

施工場所

令和２年　労働災害発生状況（建設業）

令和2年統計速報値（令和2年11月10日現在）　※労働者死傷病報告によるデータ　　兵庫労働局 安全課

表1　業種別（前年比較）　※( )内は死亡（内数）

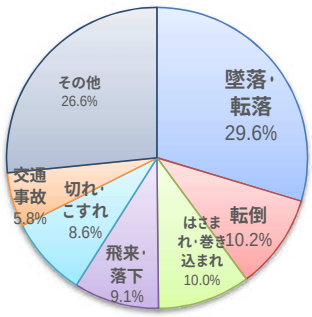
業種別		令和2年（1月～10月） 死傷者数（人）		構成率	前年同期 死傷者数（人）		構成率	前年比較 死傷増減数（人）	死亡増減数（人）
全業種		3,629	(27)	100.0%	3,534	(23)	100.0%	95	(4)
製造業		822	(4)	22.7%	860	(4)	24.3%	-38	(0)
建設業		**361**	**(10)**	**9.9%**	**357**	**(9)**	**10.1%**	**4**	**(1)**
建設業の内訳	(土木工事)	60	(3)	1.7%	66	(3)	1.9%	-6	(0)
	(建築工事)	213	(4)	5.9%	190	(4)	5.4%	23	(0)
	(その他の建設)	88	(3)	2.4%	101	(2)	2.9%	-13	(1)
陸上貨物運送業		456	(3)	12.6%	452	(5)	12.8%	4	-(2)
林業		30	(1)	0.8%	27	(0)	0.8%	3	(1)
商業		562	(1)	15.5%	538	(0)	15.2%	24	(1)
保健衛生業		460	(0)	12.7%	397	(1)	11.2%	63	-(1)
接客娯楽業		248	(1)	6.8%	260	(0)	7.4%	-12	(1)
その他		690	(7)	19.0%	643	(4)	18.2%	47	(3)

※ 全産業に対する建設業での死亡災害の割合は37.0%（10/27人）を占め、前年同期と比べ1人増加しています。
また、休業4日以上の割合は9.9%（361/3,629人））を占めている。このうち建設業の工事別では、建築工事において59.0%（213/361人）で発生しています。

表2　事故の型別（建設業）　※表中の数字は人数、（)内は死亡（内数）

建設工事・事故の型別	死傷者数		（土木工事）		（建築工事）		（その他の建設）	
墜落・転落	**107**	**(5)**	**11**	**(1)**	**73**	**(2)**	**23**	**(2)**
転倒	37	(1)	8	(1)	21		8	
飛来・落下	33	(1)	6		16		11	(1)
倒壊・崩壊	11	(1)	1		9	(1)	1	
激突され	14		4		6		4	
はさまれ・巻き込まれ	36	(1)	8	(1)	20		8	
切れ・こすれ	31	(1)	6		21	(1)	4	
高温・低温の物との接触	13		3		3		7	
交通事故	21		3		16		2	
その他	58		10		28		20	
合　計	361	(10)	60	(3)	213	(4)	88	(3)

［R2 事故の型別（建設業）



※　死亡災害での事故の型別は、『墜落・転落』災害が最も多く5人で全体の50.0%を占め、また、休業4日以上の災害でも『墜落・転落』災害で全体の29.6%を占め、墜落・転落による災害が多発しています。

表3　事業場の規模別（建設業）　※表中の数字は人数、（)内は死亡（内数）

建設工事・規模別	～9人	10～29人	30～49人	50～99人	100～299人	300人～	計
土木工事	45 (3)	11	1	3			60 (3)
建築工事	157 (4)	42	8	4	2		213 (4)
その他の建設	48 (1)	26 (2)	9	4	1		88 (3)
合　計	**250 (8)**	**79 (2)**	18	11	3		361 (10)

※『事業場の規模別』では、全体の69.3%が10人未満の事業場で発生し、また、死亡災害は、すべて30人未満の事業場で発生しています。

表4　年齢別（建設業）　※表中の数字は人数、（)内は死亡（内数）

建設工事・年齢別	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳～	計
土木工事	1	9	5	15 (1)	13	17 (2)	60 (3)
建築工事	8	49 (2)	31	44 (1)	38	43 (1)	213 (4)
その他の建設	2	20	11	27 (1)	15 (2)	13	88 (3)
合　計	11	**78 (2)**	47	**86 (3)**	**66 (2)**	**73 (3)**	361 (10)

※『年齢別』での発生状況は、40歳以上で全体の62.3%を占め、また、死亡災害は、40歳以上で8人と全体の80.0%を占めています。

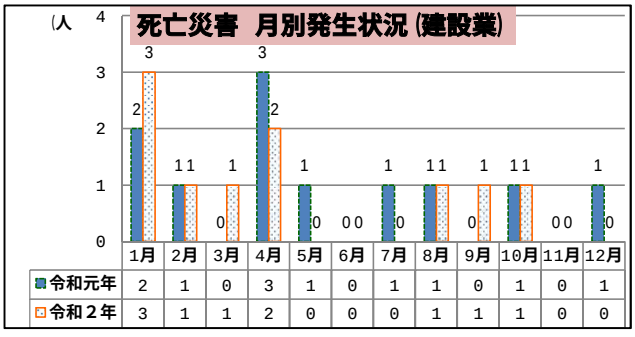
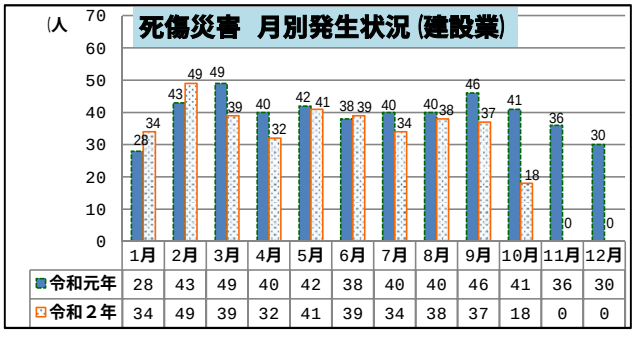



表5　月別発生状況（建設業）